

呼気アルコール測定システム

ALCGuardian[®] Net

アルコガーディアン ネット

<取扱説明書>



 **サンコーテクノ株式会社**

【機能材本部機能材営業】

〒270-0107 千葉県流山市西深井 1028-14

 0120-071-735 (FAX) 04-7155-6325

安全にご使用いただくために！

■はじめに

- このたびは、呼気アルコール測定システム ALC ガーディアン NET をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、呼気アルコール測定システム ALC ガーディアンとの組み合わせにより、飲酒により呼気中に含まれるアルコール濃度を測定し、同時に PC 画面上で、点呼施行者と点呼実施者間で IT 点呼が実施できる点呼システムです。
- この商品を安全に正しくお使いいただく為、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上正しくお使い下さい。
- お読みになったあとはアルコール測定器本体の保証書と共に大切に保管して下さい。
- 測定器本体の取り扱いに関しましては、呼気アルコール測定器 ST-3000 の取扱説明書をご参照して下さい。
- ALC ガーディアンの取り扱いに関しましては、呼気アルコール測定システム ALC ガーディアンの取扱説明書をご参照して下さい。
- 製品の仕様、性能、外観は改良の為に予告無く変更することがあります。

■保証と責任範囲

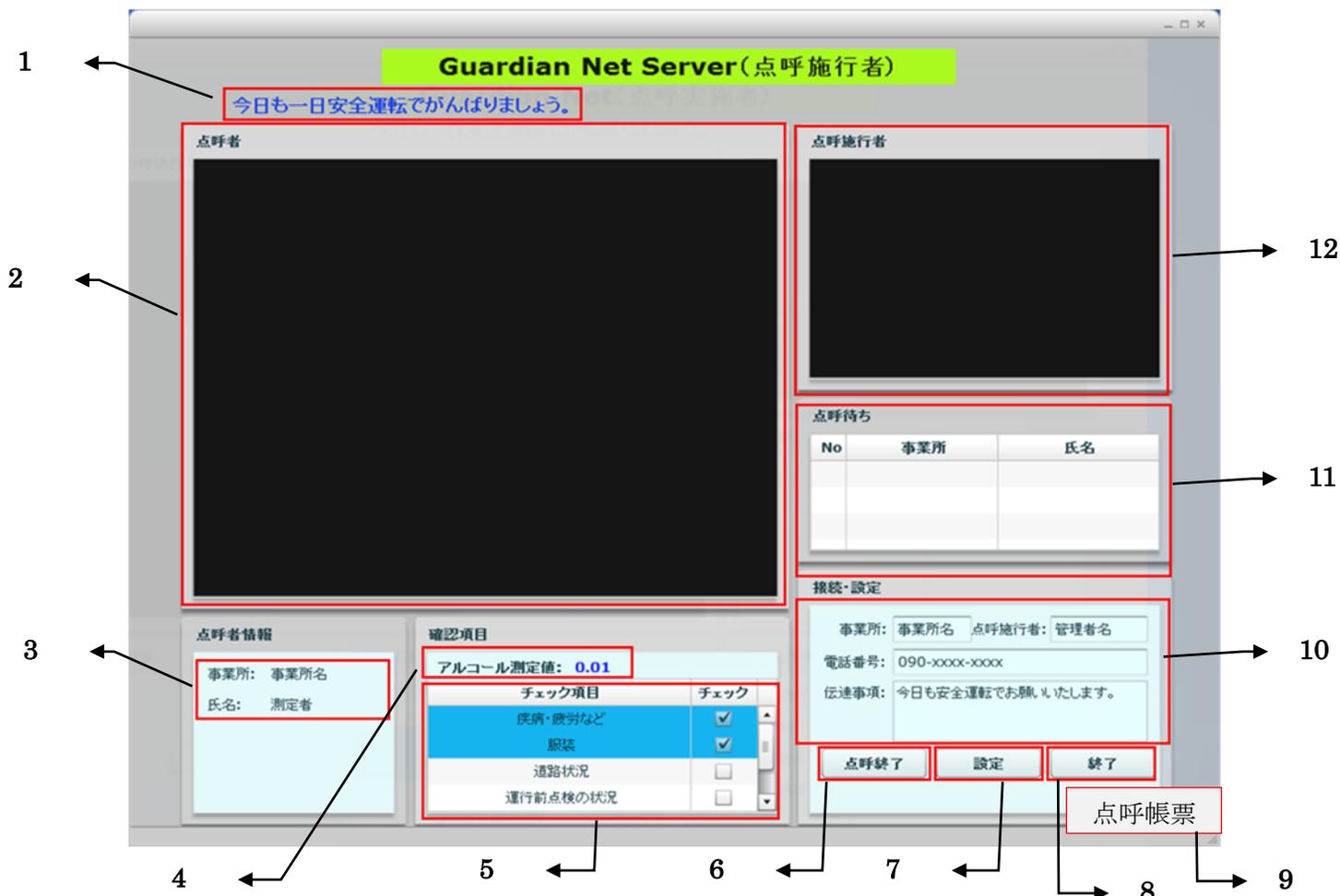
- 弊社は納入したアルコール測定器本体に対して1年間の保証をいたします。万一、保証期間中に、弊社の責任内で故障を生じた場合は、修理又は部品の交換を無償で行います。ただし、下記の場合はこの対象から除外とさせていただきます。
 - ① 無断で改造や修理を行なわれた場合
 - ② 操作ミスによる故障の場合
 - ③ 不適切な環境で使用された場合
 - ④ 災害による場合
 - ⑤ 弊社の責任外の事故による場合
- 本取扱説明書に記載されている禁止事項を守らなかったり、誤った操作手順で生じた測定器の破損や事故に関しては、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承下さい。

■ 目次

➤ 第1章 ALC ガーディアン NET の画面構成	
● 1-1 点呼施行者側画面構成	4
● 1-2 点呼施行者側設定画面	5
● 1-3 点呼実施者側画面構成	7
● 1-4 点呼実施者側設定画面	8
➤ 第2章 点呼施行者側の IT 点呼運用方法	
● 点呼施行者側の IT 点呼運用方法	10
➤ 第3章 点呼実施者側の IT 点呼運用方法	
● 点呼実施者側の IT 点呼運用方法	13

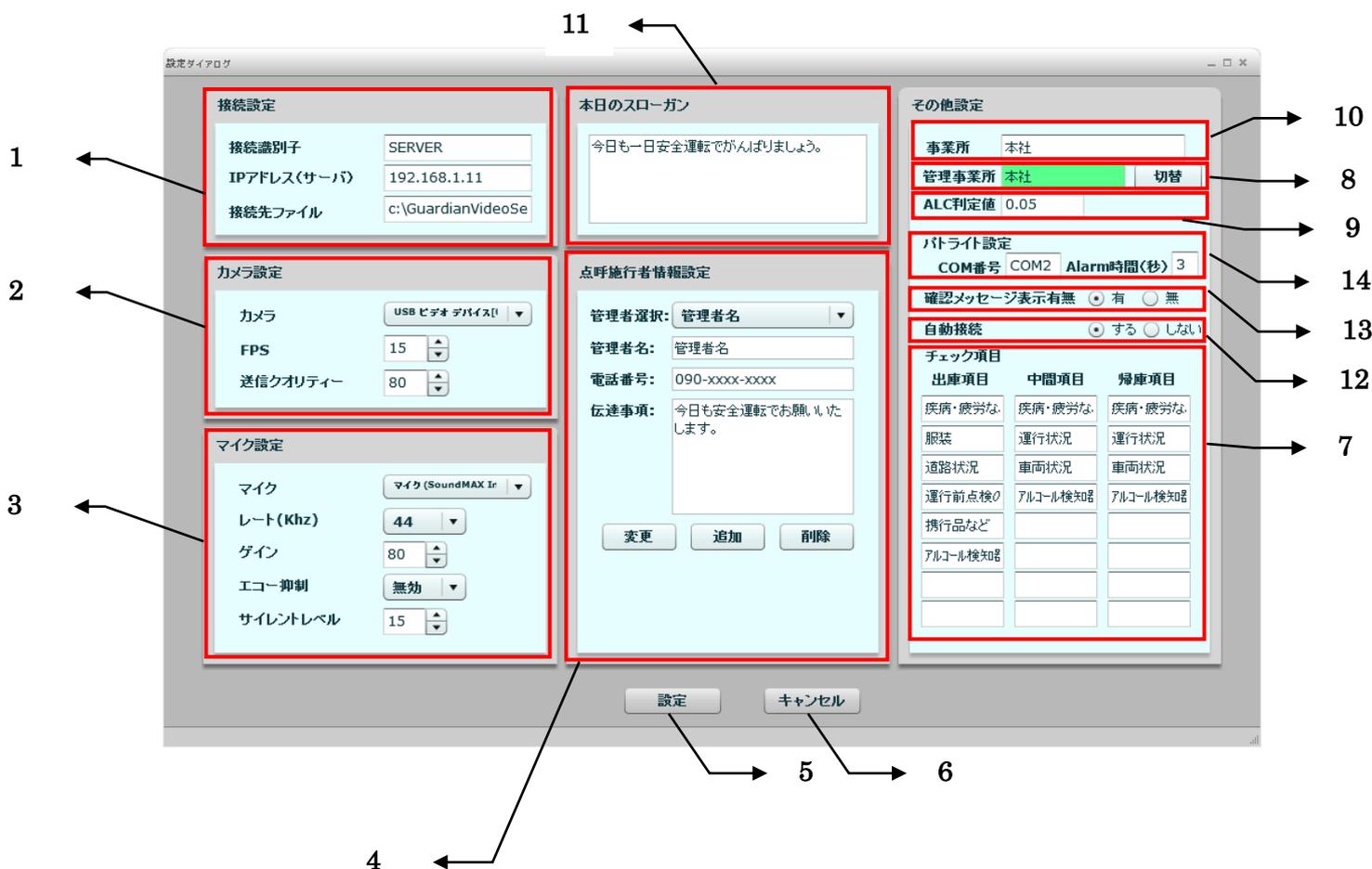
■第1章 ALC ガーディアン NET の画面構成

●1-1 点呼実施者側画面構成



	名称	機能
1	本日のスローガン	本日のスローガンがテロップとして流れます。
2	点呼実施者表示欄	点呼実施者の画像を表示します。
3	点呼実施者情報表示欄	点呼実施者の情報を表示します。
4	アルコール測定結果欄	測定者のアルコール測定値を表示します。
5	点呼内容表示欄	「設定」-「その他設定」-「チェック項目」の内容が表示されます。チェックを行うと、青帯表示されます。
6	点呼終了ボタン	点呼を終了します。
7	設定画面ボタン	設定画面を開きます。
8	ソフト終了ボタン	ガーディアンネットサーバーソフトを終了します。
9	点呼帳票	点呼帳票が作成・管理出来ます。作成方法は別紙参照
10	点呼実施者情報欄	点呼実施者情報を表示します。 (ガーディアン Net の点呼実施者情報にも表示されます。)
11	点呼待ちリスト表示欄	点呼者の待ちリストを表示します。待ちリストをクリックすると点呼開始ができます。
12	点呼実施者表示欄	点呼実施者の画像を表示します。

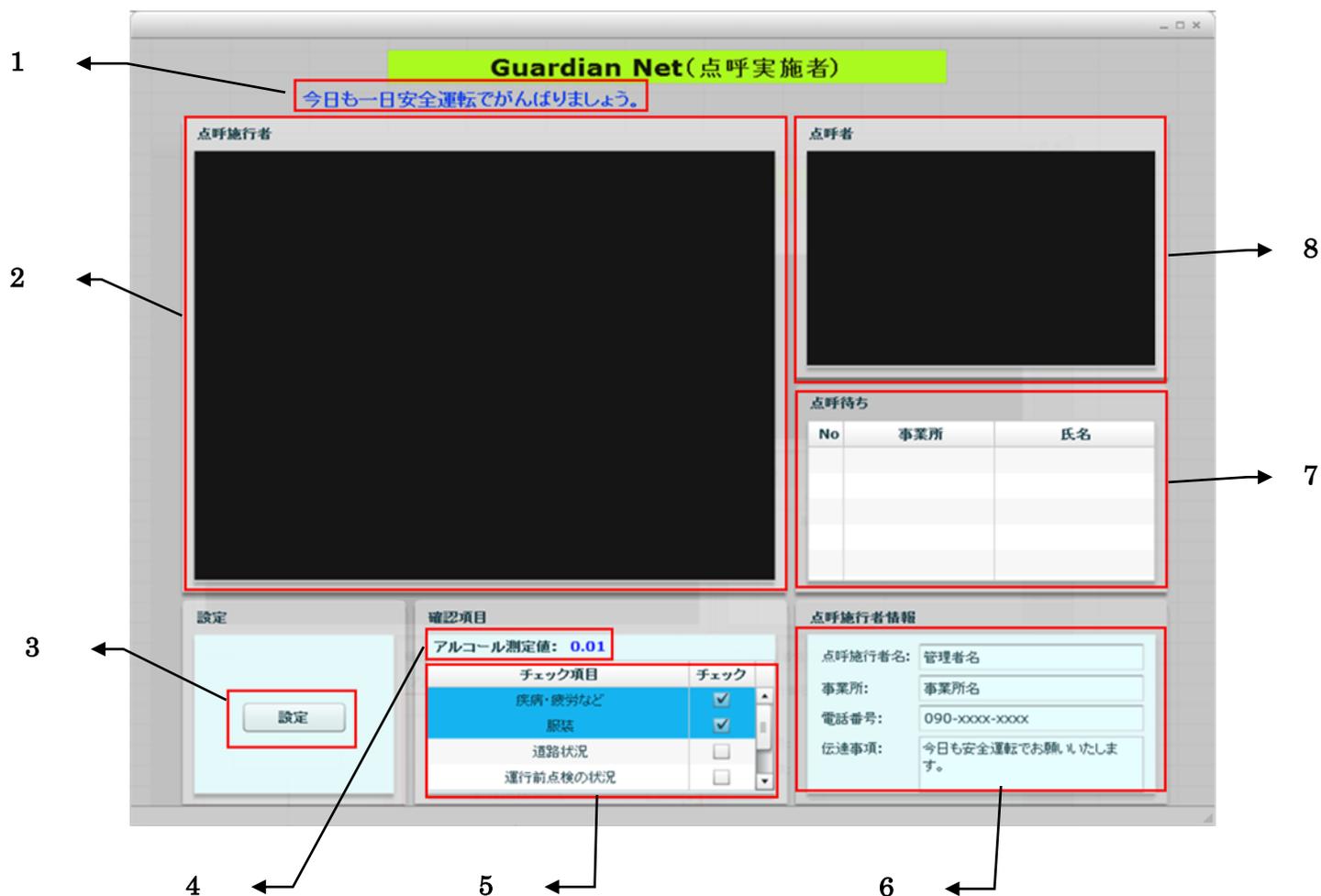
● 1-2 点呼施行者側設定画面



	名称	機能
1	接続設定画面欄	接続識別子：ストリーミングサーバ接続時のGuardianNetのアクセス名を設定します。 IPアドレス(サーバ)：ストリーミングサーバのIPアドレスを設定します。 接続先ファイル：GuardianNetServerへの接続先を記載したファイルのパスを設定します。 <u>※これらの内容は、絶対に変更しないでください。</u>
2	カメラ画質調整欄	カメラ：IT点呼用のカメラを選択します。 FPS：一秒間に取得するカメラ画像を設定します。(数字が大きいほど画質が滑らかになりますが、情報量が増えるためネットワークの負荷がかかります。) 送信クオリティー：カメラの画質レベルを[0]-[100]の間で設定します。(数字が大きいほど画質が良くなりますが、情報量が増えるためネットワークの負荷がかかります。)

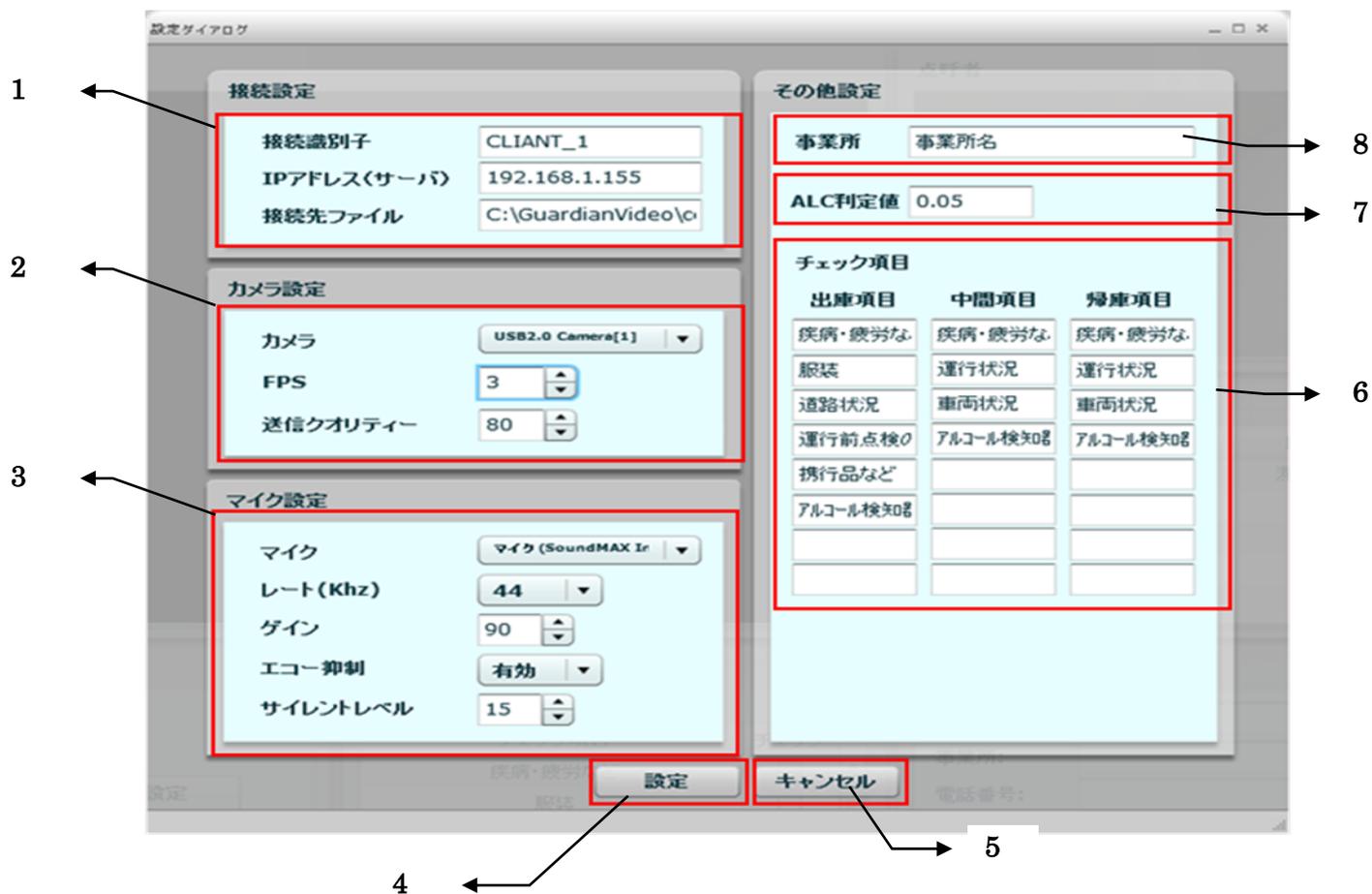
3	マイク調整欄	<p>マイク：IT 点呼用のマイクデバイスを選択します。</p> <p>レート (khz)：マイクの音質を設定します。(数字が大き いほどよい音質になりますが、情報量が増えるためネッ トワークの負荷がかかります。)</p> <p>ゲイン：マイク音の増幅率を設定します。(0 はボリュ ームなしであり、50 は通常のパリウムです。50 より小 さい値は通常よりも低いボリューム、50 より大きい値は 通常よりも大きいボリュームを表します。)</p> <p>エコー抑制：無効か有効を設定します。</p> <p>サイレントレベル：マイクを有効化する音のレベルを [0]-[100]の間で設定します</p>
4	点呼施行者情報欄	点呼施行者情報の登録・変更・削除を行います。設定さ れた内容は、「メイン画面」-「接続・設定」の欄に表示 されます
5	設定完了ボタン	設定画面で編集した項目を設定します。ガーディアン NET サーバーの再起動が必要です。
6	キャンセルボタン	設定画面で編集した項目をキャンセルします。
7	点呼確認項目設定ボタン	1. 「メイン画面」-「チェック項目」に表示させる項 目を設定します。
8	点呼施行者切替ボタン	ガーディアン NET サーバーを複数導入している場合、接 続の切替ができます。「切替ボタン」を押下すると、押下 したガーディアン NET サーバーで IT 点呼を行うことがで きます。
9	アルコール検出値閾値 設定欄	アルコール測定値を赤帯で表示する閾値を設定します。
10	事業所名設定欄	事業所名を設定します。(点呼実施側の点呼施行者情報の 事業所名に表示されます。)
11	本日のスローガン 設定欄	スローガンを設定します。設定された内容は、ガーディ アン NET サーバー、ガーディアン NET の「メイン画面」 上部にテロップで表示されます。
12	自動接続	事業所から点呼要求があった場合、3 秒後に自動的に接 続を行うかの設定をします。
13	確認メッセージ表示有無	事業所との接続時、切断時に確認メッセージの表示を行 うかを設定します。
14	パトライト設定	パトライトの設定を行います。 通信ポート番号、アラーム秒数を設定します。

● 1-3 点呼実施者側画面構成



	名称	機能
1	本日のスローガン	スローガンを表示します。 (内容はガーディアンNETサーバーで設定)
2	点呼実施者表示欄	点呼実施者の画像を表示します。
3	設定ボタン	設定画面を開きます。
4	アルコール測定結果欄	測定者のアルコール測定値を表示します。
5	点呼内容表示欄	「設定」-「その他設定」-「チェック項目」の内容が表示されます。点呼実施者がチェックを行うと、青帯表示されます。
6	点呼実施者情報欄	点呼実施者情報を表示します。
7	点呼待ちリスト表示欄	点呼者の待ちリストを表示します。
8	点呼実施者表示欄	点呼者の画像を表示します。

● 1-4 点呼実施者側設定画面

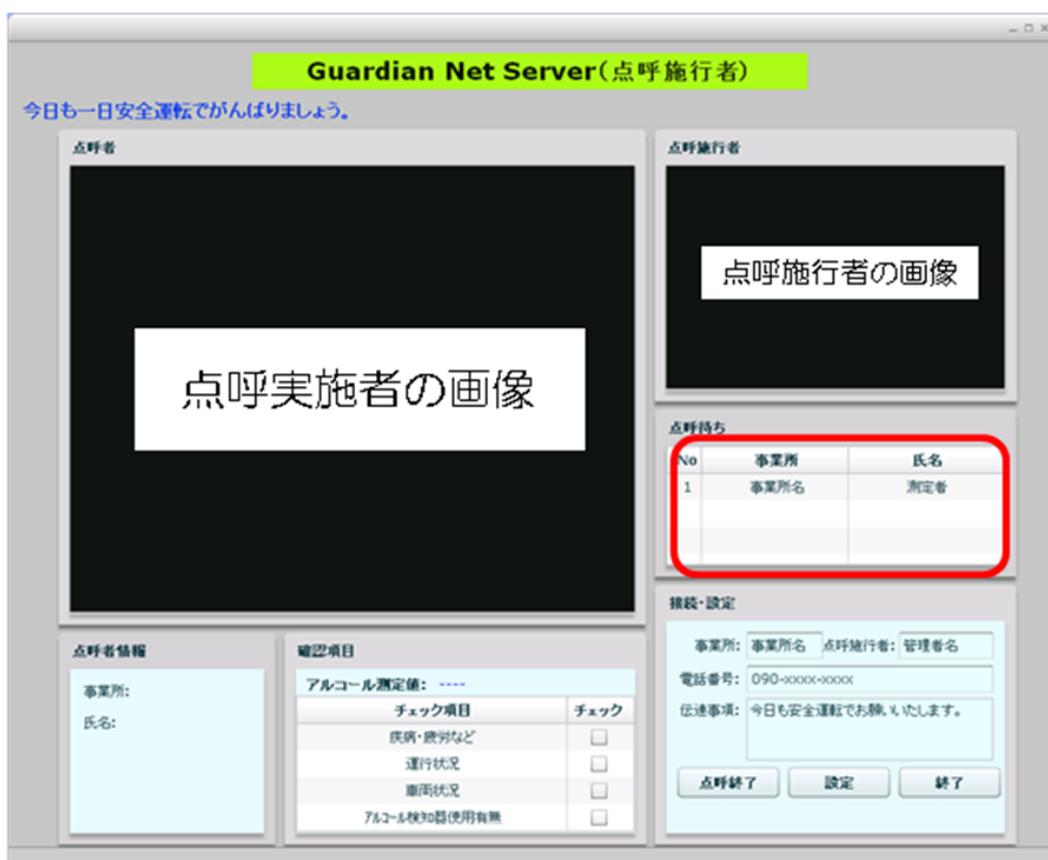


	名称	機能
1	接続設定画面欄	接続識別子：ストリーミングサーバ接続時のガーディアン NET のアクセス名を設定します。 IP アドレス (サーバ)：ストリーミングサーバの IP アドレスを設定します。 接続先ファイル：ガーディアン NET サーバの接続先を記載したファイルのパスを設定します。 <u>※こちらの内容は、変更しないでください。</u>
2	カメラ画質調整欄	カメラ：IT 点呼用のカメラを選択します。 FPS：一秒間に取得するカメラ画像を設定します。(数字が大きいほど画質が滑らかになりますが、情報量が増えるためネットワークの負荷がかかります。) 送信クオリティ：カメラの画質レベルを [0]-[100] の間で設定します。(数字が大きいほど画質が良くなりますが、情報量が増えるためネットワークの負荷がかかります。)

3	マイク調整欄	<p>マイク：IT 点呼用のマイクデバイスを選択します。</p> <p>レート (khz)：マイクの音質を設定します。(数字が大きいくほどよい音質になりますが、情報量が増えるためネットワークの負荷がかかります。)</p> <p>ゲイン：マイク音の増幅率を設定します。(0 はボリュームなしであり、50 は通常のボリュームです。50 より小さい値は通常よりも低いボリューム、50 より大きい値は通常よりも大きいボリュームを表します。)</p> <p>エコー抑制：無効か有効を設定します。</p> <p>サイレントレベル：マイクを有効化する音のレベルを [0]-[100]の間で設定します。</p>
4	設定完了欄	設定画面で編集した項目を設定します。ガーディアン NET の再起動が必要です。
5	キャンセル欄	設定画面で編集した項目をキャンセルします。
6	点呼確認項目設定欄	「メイン画面」-「チェック項目」に表示させる項目を設定します。
7	アルコール検出値閾値設定欄	アルコール測定値を赤帯で表示する閾値を設定します。
8	事業所名設定欄	事業所名を設定します。(待ちリストの事業所名に表示されます。)

■第2章 点呼施行者側の IT 点呼運用方法

- 【手順1】点呼実施者側でアルコール測定が終わり IT 点呼が開始されると、点呼施行者側の PC より呼び出し音になります。
- 【手順2】ヘッドホンマイクをつけて下さい。
- 【手順3】点呼待ちに点呼要求のある事業所が表示されますので、点呼を実施する事業所を選択して下さい。

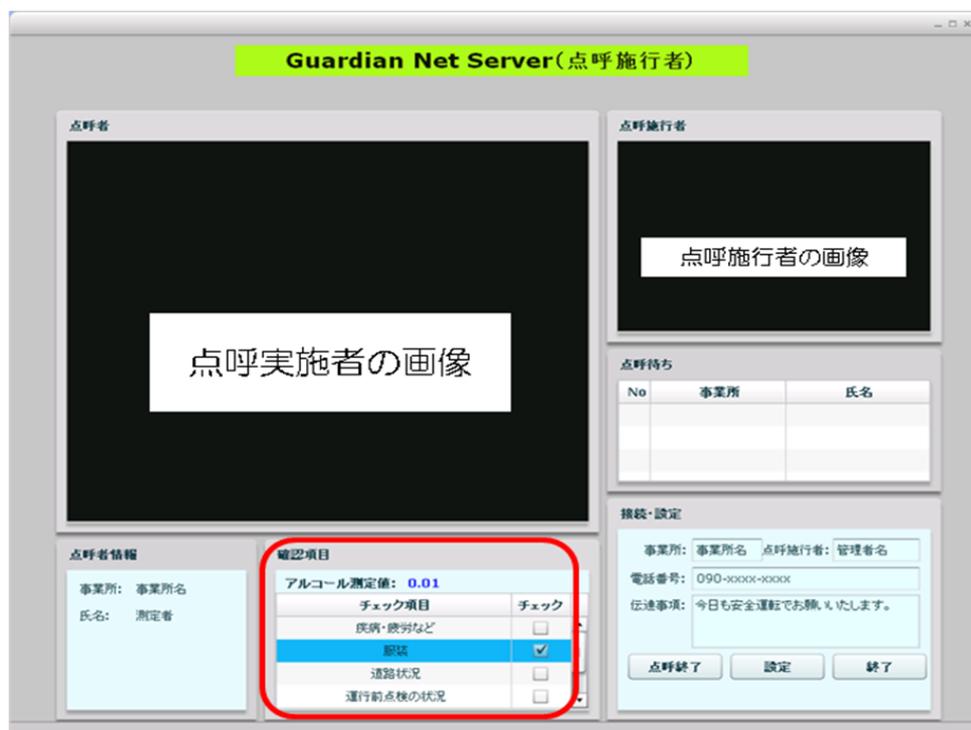


【手順4】 点呼要求者に対して接続の有無のメッセージが表示されますので、はいを選択して下さい。

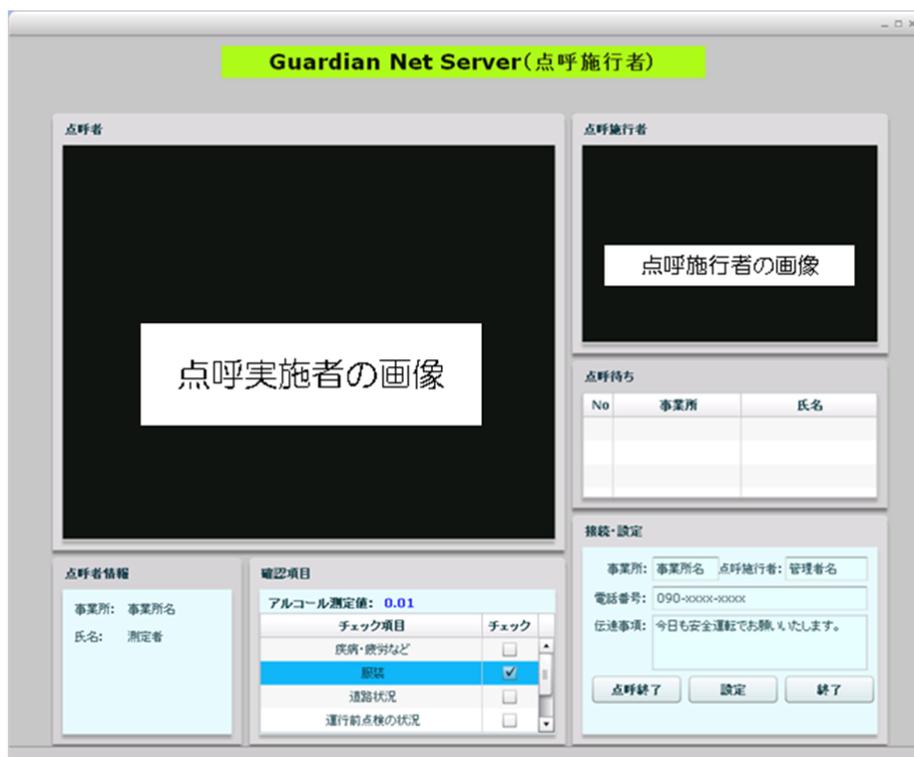


【手順5】 点呼実施者に接続されると、測定者の画像が表示されます。

【手順6】 チェック項目に沿って点呼を実施し、チェックをして下さい。



【手順7】 点呼が終了しましたら、点呼終了を選択して下さい。IT 点呼終了となります。



■第3章 点呼実施者側の IT 点呼運用方法

【手順1】 アルコール測定が終了すると下記の画面が表示されます。



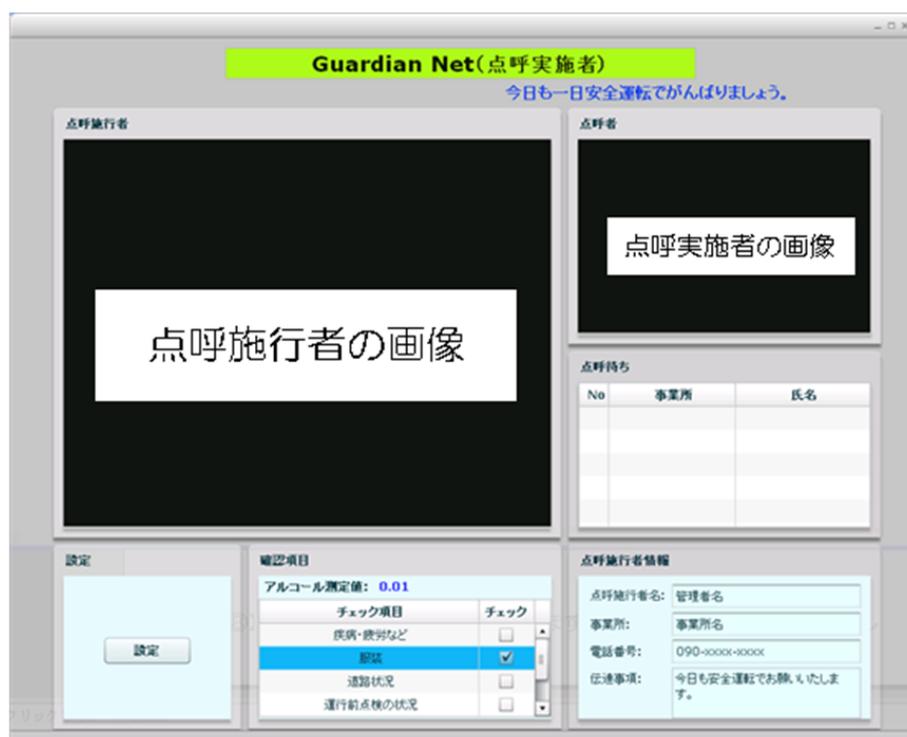
【手順2】 マウスにて、矢印を IT 点呼に持っていき、左ボタンをクリックします。

【手順3】 点呼実施者側の IT 点呼用ソフトが起動します。

【手順4】 ヘッドホンマイクをつけて下さい。

【手順5】 点呼施行者が呼び出しに対して接続すると点呼施行者の画像が表示されます。

【手順6】 点呼施行者からの問い合わせに対して点呼を開始して下さい。



【手順7】 点呼が終了すると、点呼施行者側にて点呼を終了します。

IT 点呼用ソフトが自動的に閉じ、ガーディアンの画面に切り替わり IT 点呼終了となります。

(お問い合わせ先)



【機能材本部 機能材営業】

〒270-0107 千葉県流山市西深井 1028-14

 0120-071-735 (FAX) 04-7155-6325

URL ■ <http://st-alc.com>